

自己制御ヒーター

ドレン用(排水路用)

15LV-2SJP(AC200V) / 30LV-1SJP(AC100V)

安全・安心・省エネタイプのヒーターです。

※ 自己制御ヒーターの特徴

必要な長さに応じて 加工できます(200V は60mまで)

施工も簡単 メンテナンスも不要です

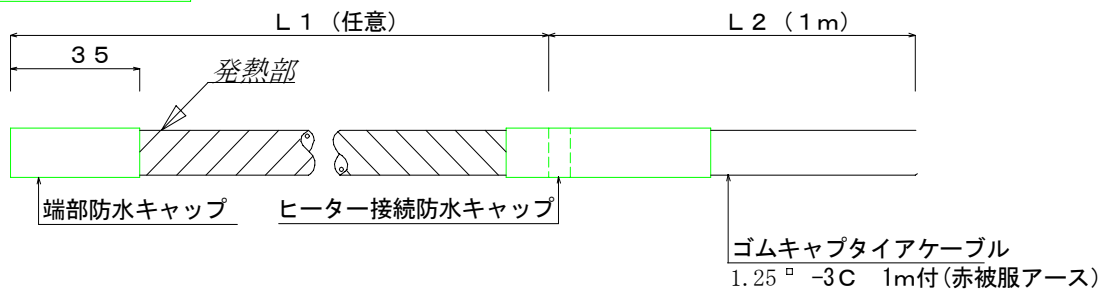
異常過熱の心配もなく、設置時に発熱部が重なっても大丈夫

周囲の温度が上昇すると 発熱量(出力)が低下する自己制御型です

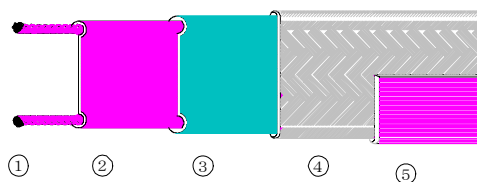
耐久性も高く(ニクロム線と比較) 部分補修できます。

1、自己制御ヒーターの仕様・概要

姿 図



構 造



- ①導線 (1.25 mm²)
- ②自己制御性発熱体 (Fヒータポリオレフィン系)
- ③二重内層絶縁被覆 ポリオレフィン系
- ④錫メッキ銅編組
- ⑤ポリオレフィン系樹脂外層被覆(黒色)

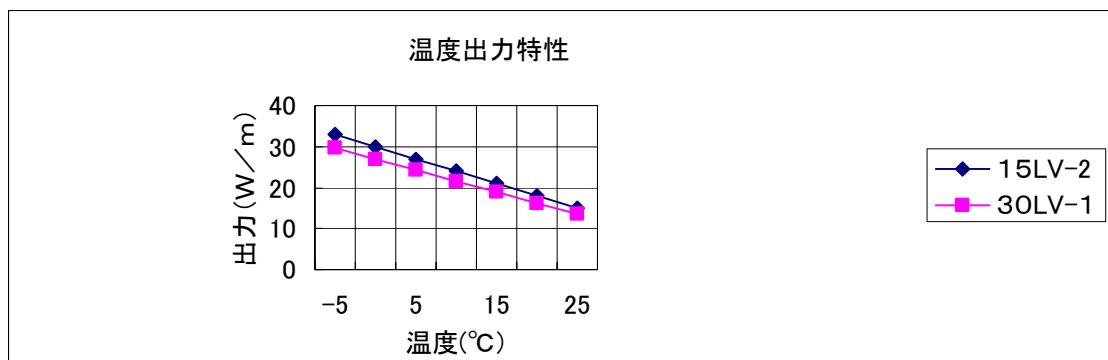
仕 様

型式	サイズ			出力	使用電圧	最大 使用長	ブレーカー容量
	縦	幅	重量				
15LV- 2SJP	5mm	12mm	130g/m	30W/m	AC200V	60m	0.23A/m
30LV- 1SJP	5mm	12mm	130g/m	30W/m	AC100V	40m	0.45A/m

上記耐熱温度 65℃。

自己制御ヒーターは 周囲温度により 出力が変化致します。

2、設計出力 (PTC 出力特性概念図)



周囲温度の上昇で 抵抗値が上昇し 出力が低下します。

3、取り扱い注意事項

3-1 ヒーター取り付け前の注意事項

目視にて 外傷の無いこと、測定器にて導通抵抗・絶縁抵抗を測定し 異常の無い事を確認してください。

3-2 取り付け時の注意

配水管に挿入する際 配水管に障害物無いことを確認し、外傷を 与えない様 注意してください。

接続部・端末部の取り付け位置は、常時水に浸かる場所を 避けてください。

ヒーターの固定には インシロック・F サドル等を使用し 針金および金属バンド等は 避けてください。

接続部・端末部は 曲げないよう、又 荷重のかからないよう設置してください。

3-3 電源接続時

外傷の無いこと、測定器にて 導通抵抗・絶縁抵抗を測定し 異常の無いことを確認してください。

アース線(赤色)が D 種設置されていることを確認してください

電源には 専用の漏電遮断機を使用し、電気容量の確認してください。

4、使用方法

凍結の心配のある季節になりましたら、各遮断機を「入」にしてください。

凍結の心配の無いときは、各遮断機を「切」にしてください。

ヒーターに異常がある時 漏電遮断機が作動したときは 施工店等にご連絡ください。

自動運転(外気温度制御・水分制御)の 各種制御器もごさいます。(別途ご注文承ります)

お問い合わせは 有限会社サジクラフトまで お願いいたします。